

憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム

人工知能

AIは民主主義を 変質させるか

— デジタル化時代の憲法論 —

市民講演会

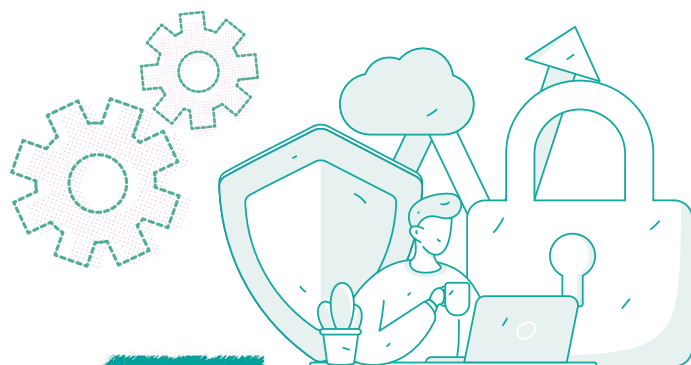
日赤ビル5階大会議室 & オンライン (Zoom)

主催：青森県弁護士会

共催 (予定)：日本弁護士連合会

東北弁護士会連合会

近ごろ話題のchatGPTなど、AIをはじめとするデジタル化が進み、便利になる一方で、SNSで心地よい情報だけに囲まれ、新聞やテレビなどが伝えてきた幅広い社会問題への関心が薄れて、民主的な議論の元となる共通の事実認識が失われていくのではないかという心配も生じています。こうした新しい状況の中で、どうすれば民主主義を守り、育てていけるのか。この分野の第一人者である講師に、憲法学の観点から分かりやすく解説していただきます。



講師

山本 龍彦氏

慶応義塾大学大学院法務研究科教授・憲法学

プロフィール

1976年生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程単位取得退学。博士(法学)桐蔭横浜大学を経て、現職。著書に「〈超個人主義〉の逆説：AI社会への憲法的警句」、「日本国憲法のアイデンティティ」(共編著)、「AIと憲法」(編著)、「おそろしいビッグデータ」ほか。

2023年(令和5年)

日時

12月2日(土) 15:00 ~ 17:00

会場

青森市長島一丁目3番1号 日赤ビル5階大会議室

オンラインでの参加は、下記URLまたはQRコードから
<https://us06web.zoom.us/j/86770661800?pwd=ZjQ5pRN005MbKB5BebpEYS1VCEGo0b.1>



◀ QRコードはこちら

参加無料
予約不要

お問合せ先 ☎ 017-777-7285 (青森県弁護士会)